

特別支援学校を対象としたアンケート結果について

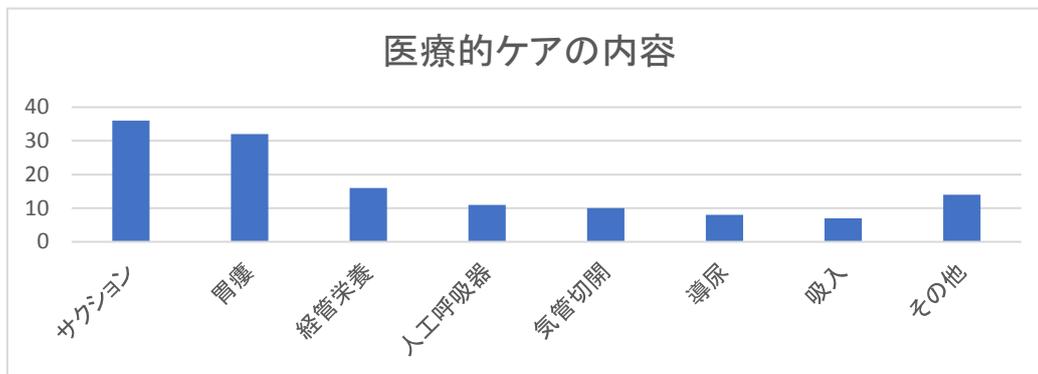
1 調査の概要

実施主体	北海道重症心身障害児（者）を守る会	
実施時期	平成 29 年 6 月	
調査対象者	北海道拓北養護学校、北海道真駒内養護学校、札幌市立北翔養護学校、札幌市立豊成養護学校の 4 校の在校生徒の保護者	
調査の趣旨	放課後デイサービスの利用希望等について	
結果	配布枚数	305
	回収枚数（回収率）	173（56.7%）

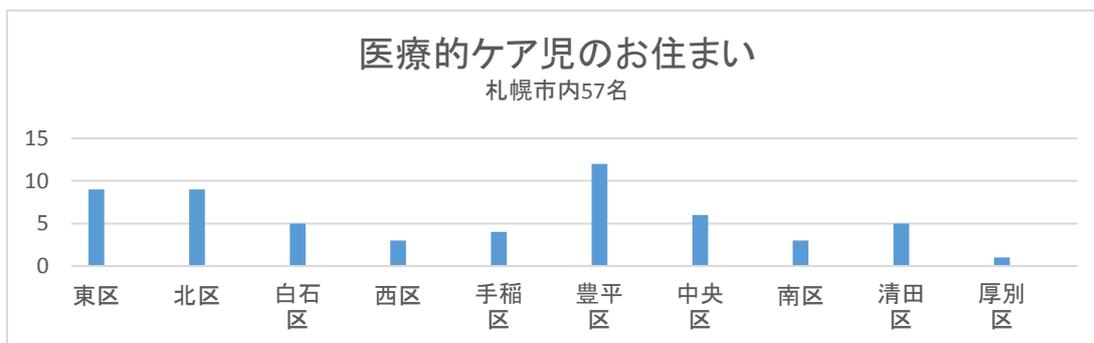
2 医療的ケアのある児童数及びその内容、住まい（単位：人）

学 年	小学校						中学校			高校		
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3
男	6	5	2	5	1	4	1	3	1	7	3	0
女	3	1	0	3	1	4	3	4	0	4	3	2
合 計	9	6	2	8	2	8	4	7	1	11	6	2

66 名（全体の約 4 割）が医療的ケア児。



その半数以上が「胃ろう」で「サクション」を要する。



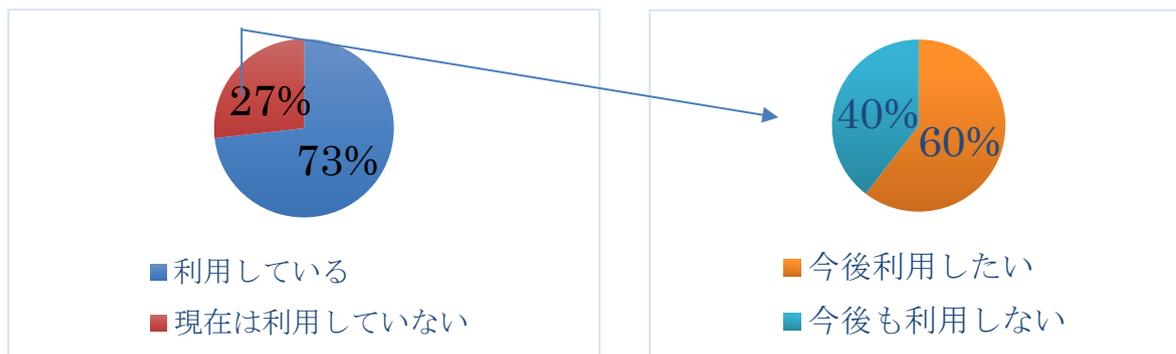
10 区全てに居住しており、医療的ケアへの福祉的支援の必要性がみられる。

3 放課後等デイサービスの利用状況（回答者全て）

回答者全体の約3割が、現在放課後等デイサービスを利用していない。

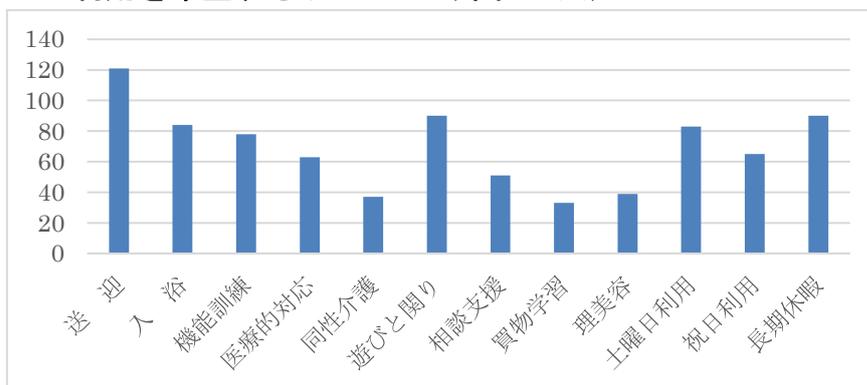
うち、6割は「今後利用したい」と回答。そのほとんどが、重症児の放課後等デイサービスを希望している。

一方、4割は「今後も利用しない」と回答。理由の一部に、「医療的ケアが必要なので断られる」「利用したくても数が少なく選べない」などがあつた。



専門性と経験のある看護師配置が「今後も利用しない」4割の家族支援へとつながると考える。

4 利用を希望するサービス（単位：人）



医療的ケアを必要とする児童の6割が「遊びを取り入れた関わり」を希望している。

5 その他自由意見（抜粋）

- ・医ケアをしっかりやってもらえる（看護師がいる）環境の整った施設がなかなかないように思うので残念。
- ・人工呼吸器使用しているので、医療的サポートがしっかりしている所でなければ安心して預けられない。医者と看護師がいると安心。
- ・2学期には母も働く予定。導尿は6月中に学校の先生に引き継ぐが、放課後等デイサービスに看護師がいれば1日の3回目の導尿も任せられると思う。
- ・現在、医ケアを必要とする子の事業所の数はかなり少なく、以前、医ケアがあつたためなかなか利用できずに困っていました。看護師、医ケアのできるヘルパーさんのいる事業所をもっと増やしてもらえたらよいと思っています。

- ・医ケアのある子どもに対応してくれる放課後デイが増えて本当に助かっています。しかし、送迎がなかなか対応してもらえない所もありますので、医ケア児の送迎加算をもう少し上げていただけると良いのかな…と思います。
- ・医ケアのある子を受け入れてくれる放課後デイサービスがもっと増えたらよいと思います。子どもはどんどん成長し、介護が大変になるが、預け先は少なくなるので、もっと選択肢が増えてほしいです。送迎・入浴もしてくれるととても助かる。
- ・医ケアがあるとデイがほとんどなく見つからない。今のところは医ケアも対応できるので利用しているが遠いので送迎が使えない。送迎を親がするとデイに行ってくれても少ししか時間と体力の余裕がなくなる。
- ・医療的ケア児を受け入れてくれるところが数少なく、毎日利用できないです。入浴をさせてくれる所を利用したいが近くになく、家族の負担が大きい。
- ・喀痰吸引は回数が少ないので今のデイサービスで満足しています。利用時間が長く、土日祝日も対応しているので、そのようなデイサービスが増えると良いと思います。
- ・体調が不安定なので日中一時支援に予約をしてもキャンセルになったり、キャンセルの回数が多くなるように予約をセーブしてしまうのが現状。訪問看護を週一回利用しているが、夕方の遅い時間（18:00や18:30～）栄養注入してくれる事業所があれば利用したい（仕事をしているため）。
- ・体も大きくなってくるといろいろしてあげたくても、母の体力の限界とかを感じ、充分してあげられなくなってきます。あちこち連れてあるくのも大変なので、1カ所でいろいろなサービスが利用できると助かるな～と思います。
- ・絶対数がまだまだ少なくそれでも今年に入って初めて利用させて頂きとても有難く思っています。子供の成長と反比例して老化（自分）との向き合い介護を細く長く続ける為にレスパイトはとても大切だと考えます。今利用しているようなデイサービスがもっと増えれば良いと考えます。
- ・放課後等デイに期待するものは、障害児が親の手を離れていろいろな人や経験に出会い自分の意思の伝え方を学んでいくことです。いろいろな出会いがあれば、親が気がつかない子供の成長や伸ばし方を知るチャンスになります。健常の子どもたちが塾に通って勉強の方法を学校とは違う先生から教わって気付くような、そんなイメージです。そのスタッフに専門家がいればなお良いと思います。（介護士だけでなく保育士、理学療法士など）
- ・振替休日や長期休暇等、朝（8:00, 8:30）から預かってもらえるデイがあったら仕事がしたいです。
- ・特に付きっきりになっていることの多い医ケアのあるお子さんの保護者が場も体も休めるスタッフのそろったデイがもっと増えるといいと思います。
- ・今のところデイを楽しく通っていますが、卒後のことが少し心配です。